

いかるが社協だより



▲橋西地区福祉会（もみじ会） 新年の集い

■内容

地域の支え合い・つながりの輪を広げるために	2
ご利用ください、福祉人材バンク	4
第6回「まごころドライブ」にご協力をお願いします	5
共同募金にご協力いただきありがとうございました	6
能登半島地震災害義援金にご協力いただきました	7
社会福祉協議会は福祉の総合相談窓口です	8

町の人口

令和6年1月31日現在

総人口 **28,109**名

65才以上男性 **3,737**名

65才以上女性 **4,895**名

計 **8,632**名

高齢化率 **30.7** %

地域の支え合い・

つながりの輪を広げるために

令和2年に実施された国勢調査によると、単身世帯が全世帯の38%と最も多くなっており、年齢別では男女とも65才以上の割合が増加しています。

世帯の縮小は、近隣の関係の希薄化につながり、住民同士のつながりを持つことが徐々に難しくなっています。

また、大きな被害をもたらした能登半島地震など、予期せぬ災害を乗り越えるためには日頃の地域のつながりが大切です。

そのなかで、斑鳩町では、現在42の地域で小地域福祉活動が行われ、「声かけ」「見守り」活動をはじめとした、地域のつながりづくりの活動を展開しています。

1. 小地域福祉活動とは??

小地域福祉活動とは、住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう、住民同士が支え合い、助け合う活動です。住民が生活の中で感じている困りごとを地域の課題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、協力して解決していく取り組みです。

2. 小地域福祉会はこんな

ことに取組んでいます

① 声かけ・見守り活動

声かけ・見守り活動は、小地域福祉活動の基本となる活動です。

高齢者世帯や子育て中の世帯など、見守りが必要な世帯を地域の住民同士で見守る取り組みです。

見守りが必要な世帯を訪問する、家の様子に変化がないか気にするなど、日常生活のなかで見守ります。

② 地域のサロン活動

自宅から歩いて行くことができる身近な場所で集い、一緒に楽しみながら、地域のつながりを作っていく拠点が地域のサロンです。

おしゃべりを楽しんだり、健康維持や介護予防の体操をしたり、趣味や特技を活かす場所にするなど、地域の特色に合わせて自由に展開できる活動です。



▲法隆寺第三団地地区福祉会 屋敷カフェ

③ 地域の行事開催

地域の支え合いの活動は、まずお互いが顔見知りになるところから始まります。

夏祭り・餅つきなど季節に合わせた行事を企画することで、地域の住民同士で顔の見える関係を作る良い機会が生まれます。



▲南服部地区福祉会 新年のつどい

④ ちょっとした困りごとのおてつどい

買い物や電球の交換、庭木の手入れなど、今までできていた

けれど、高齢になり段々自分でするのが難しくなってきた。そんなちょっとした困りごとを、地域の住民同士で手伝える範囲内で助け合う取り組みです。

3. 各地の小地域福祉活動が再開しています

令和2年からの新型コロナにより、小地域福祉会の活動は大きな影響を受けました。

人と人が対面で接することが難しくなり、多くの活動が規模の縮小や一時的に中止されることが続きました。

しかし、令和5年6月に新型コロナウイルスが5類相当に移行されてからは、活動を再開する地区も増えていきます。

定期的に開催するサロン活動や季節ごとの行事、地域住民同士の食事会などの活動が再びスタートし「3年ぶりによく開催できた」「やっぱり直接会う

て、みんなと話ができるのはうれしい」という声を多く聞くことができました。

4. 社協は、みなさんと一緒に地域のつながりづくりの活動を推進します

社会福祉協議会では小地域福祉会活動の立ち上げや活動を進めるための支援をおこなっています。



▲はっぴいクラブ 介護予防体操



▲健康麻雀サロン

また、小地域福祉会だけでなく、地域のつながりづくりの場や近所の住民同士が気軽に集まることができる居場所・通いの場などの立ち上げのお手伝いもしています。

自分の身近なところで、地域の支え合いやつながりづくりの取り組みに関心のある方、何かやってみたいと考えておられる方は、社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせ下さい。

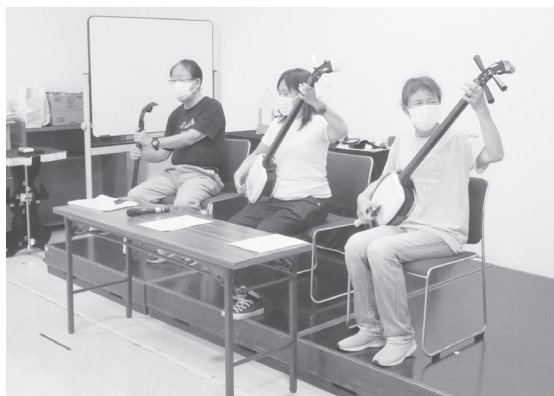
ご利用ください、福祉人材バンク

福祉人材バンクとは

社会福祉協議会では、いろいろな特技や趣味を活かしたボランティアの方々に福祉人材バンクにご登録いただき、地域の行事や学習会などでご協力いただいています。

福祉人材バンクにはこんな活動が登録されています

- ・ギターマンドリンの演奏
- ・オカリナ演奏
- ・ピアノカ演奏
- ・創作粘土工芸
- ・やさしい指編み 等
- ・大正琴の演奏
- ・津軽三味線の演奏
- ・手品
- ・健康体操
- ・ピアノ・弦楽器等の演奏
- ・グラスハープの演奏
- ・詩吟
- ・笑いヨガ



▲津軽三味線の演奏



▲ピアノ・弦楽器等の演奏

福祉人材バンク利用方法

- ・社会福祉協議会に、紹介を希望する内容についてお問い合わせ下さい。
- ・社会福祉協議会から登録者（ボランティア）を紹介します。
原則、登録者と利用者で、開催日時や場所、実施内容を打ち合わせしてください。
- ・登録者はボランティアのため無償でご協力いただけますが、交通費・材料費等の実費は利用者をご負担ください。
- ・登録者はボランティアのため、日程等の都合が合わない場合があります。

福祉人材バンクの登録者募集中

地域の活動やイベントを盛り上げたり、施設に入所している人に楽しんでいただいたりするボランティアとして福祉人材バンクの登録者を募集しています。

また、趣味や特技ではないけれども、「自分の力を地域に役立てたい」「ちょっとしたことで困っている人のお手伝いをしたい」といった方も、ぜひとも福祉人材バンクにご登録ください。

「もったいない」を「ありがとう」へ

ご家庭で余っている食料品や生活用品などはありませんか？

第6回

「まごころドライブ」にご協力をお願いします

まごころドライブ（フードドライブ）は、家庭で使われずに眠っている食料品や生活用品を持ちより、必要な人に届ける取り組みです。斑鳩町社会福祉協議会では、3月1日（金）から3月22日（金）まで、下記の物資の提供受付をおこないます。ご提供いただいた物資は、町内の困りごとを抱えている子育て世帯の支援等に活用します。みなさまのご協力をお願いします。

ご提供をお願いしたい物資

- (1) 米（白米・玄米）
- (2) 飲料（ミネラルウォーター等のほか茶パックなども含む）
- (3) 保存食品（缶詰、インスタント食品、レトルト食品等）
- (4) 乾物、乾麺（のり、ふりかけ、パスタ等）
- (5) 生活用品（ボックスティッシュ、トイレットペーパー、洗剤等）

- ・食品は、未開封・破損がなく、常温保存が可能、賞味期限が令和6年6月1日以降のもの。
- ・米は、収穫から3年以内のもの。
- ・生活用品は、未開封・未使用であり、破損や汚れがないもの。
- ・生活用品は日々の生活で使用する消耗品。



※ご提供をお願いしたい物資については、在庫の状況により、受け入れを停止する場合があります。

ご提供いただいた物資の活用方法

- 困りごとを抱える子育て世帯へ提供
- 災害発生時の被災者等への支援
- ボランティア活動を行う団体への支援
- フードロス対策やSDGsに関する取り組み など



◎ご提供いただける場合は、

- 1 斑鳩町社協へ直接お持ちいただくか、電話でご連絡ください。ご自宅や事務所へ訪問いたします。
- 2 いただいた物資は斑鳩町社協で保管し、活用させていただきます。
- 3 物資の活用状況は、定期的に「社協だより」でご紹介します。

まごころドライブで集まった物資をお困りの子育て世帯へ提供します！

支援対象	斑鳩町在住で困りごとを抱えている子育て世帯 ※新規の方を優先とさせていただきます。
申込期間	4月8日（月）～4月12日（金）
申込方法	社会福祉協議会窓口、または電話にてお申し込みください。その際に世帯の構成・状況等をお聞かせいただけます。
提供方法	社会福祉協議会窓口にてお渡しします。

～ 共同募金にご協力いただきありがとうございました ～

昨年10月1日から「赤い羽根共同募金」、12月1日から「歳末たすけあい運動」が全国的に実施されました。斑鳩町でもみなさまのご厚意により、多額のご寄附をいただくことができました。ご協力いただきましたみなさまにお礼申し上げます。

令和5年度の募金額（令和6年1月31日現在）

赤い羽根共同募金	1,924,124 円
歳末たすけあい運動	1,252,621 円



募金の使途

■赤い羽根共同募金

寄附金は奈良県共同募金会に納付されたあと、各市町村の社会福祉協議会や福祉施設に配分され、地域福祉活動や福祉施設の充実のために活用させていただいています。

・本会での活用例 社協だよりの発行・社会福祉大会の実施・社会福祉事業推進功労者の表彰など

■歳末たすけあい運動

民生・児童委員のみなさまを通じて、支援を要するご家庭や、町内の障害者施設に歳末見舞金としてお届けいたしました。

赤い羽根共同募金 記念バッジデザイン募集

令和6年度の赤い羽根共同募金運動期間中に、共同募金のPRなどに用いられるピンバッジのデザインを募集します。採用されたデザインは、記念バッジとして制作され、近畿6府県で広く活用されます。

申込締切 令和6年4月12日（金）必着

応募方法等の詳細については、下記までお問い合わせください。

社会福祉法人奈良県共同募金会 TEL 0744-29-0173



▲令和5年度バッジデザイン

療養機器・福祉用具（販売・レンタルの店）

む (株)イカリトンボ

介護用品小売店 ケア・ホープ

生駒郡斑鳩町竜田西4丁目1-40（竜田大橋バス停前）

☎（0745）75-2028

デイサービスセンター

いかるがの郷

居宅介護支援事業所

あんしん館

介護保険の申請や介護に関わるご相談などお気軽にお電話ください!!

— 株式会社 三恵健康倶楽部 —
0120-756-315（通話無料）
斑鳩町法隆寺1-7-23

令和6年能登半島地震災害義援金に多くのご協力をいただきました

能登半島地震で被災された方を支援しようと、令和6年1月31日時点で837,357円のご寄附が集まりました。

町内各所に設置している募金箱や個人・自治会・学校などから集まった義援金は、日本赤十字社奈良県支部を通して、全額被災地に送られます。

斑鳩町と斑鳩町社会福祉協議会では、下記の公共施設窓口に募金箱を設置し、義援金を受け付けています。みなさまのご協力をお願いします。

募金箱設置場所 斑鳩町役場（総務課・福祉課・住民課窓口）、中央・西・東公民館、中央体育館、町立図書館、生き生きプラザ斑鳩、保健センター、東・西老人憩の家、ふれあい交流センターいきいきの里、法隆寺 i センター、いかるがホール、斑鳩町社会福祉協議会、斑鳩文化財センター

斑鳩南中学校の生徒が募金活動

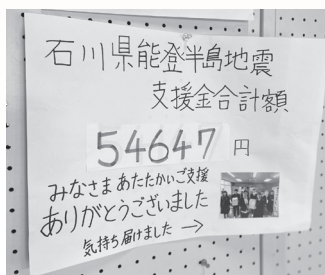
「今、自分たちにできること」を生徒たち自ら考え即行動！被災地に届け、私たちの想い！



能登半島地震により、自分たちと同じ中学生が避難生活を余儀なくされ、休校が続いている状況を見て、生徒会が中心となり、「今、自分たちにできること」を考え義援金を集めることになりました。

早速、手作りの募金箱とのぼりを用意し、1月16日～18日の3日間、朝の登校時間に義援金の協力を呼び掛け、3日間で54,647円の義援金が集まりました。

義援金は生徒会長より「被災地に届けてください。」というメッセージとともに日本赤十字社奈良県支部斑鳩町区分へ手渡されました。



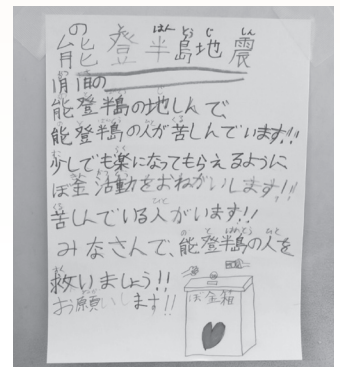
斑鳩東小学校の生徒が募金活動

「斑鳩東小学校のみんなで力を合わせ、被害にあわれた方たちを少しでも元気づけたい！」



3学期の行事を考えるなかで、能登半島地震の報道を見て、自分たちでも何かできないかという声があがり、5年生8名・6年生9名で構成された運営委員会が中心となり、1月16日～19日に募金活動を行われました。4日間で175,904円の義援金が集まり、義援金と一緒に「頑張ってください。」などのメッセージもたくさん寄せられました。

集まった義援金は、日本赤十字社奈良県支部斑鳩町区分へ手渡されました。



善意銀行にご寄附ありがとうございます【令和5年12月1日～令和6年1月31日】

氏名	金額(円)	目的(払出先)
北谷 文則 様	30,000円	斑鳩町身体障害者福祉協会
匿名	100,000円	まごころドライブ
菊地 昌司 様	36,363円	ボランティア基金

お預かりしたご寄附は、斑鳩町の福祉増進のために活用させていただきます。みなさまの善意をお待ちしています。

社会福祉協議会は福祉の総合相談窓口です!!

～ひとりで悩まず、まずは誰かに話してみませんか?～

生活面の不安や心配事の解消に向けたお手伝いをします。仕事や収入、体調などに不安のある方や、そのご家族、お知り合いなど、ご本人以外の相談も可能です。

- たとえば
- ・「福祉のことで困りごとがあるけれど、
事情が複雑でどこに相談したら良いかわからない…」
 - ・「ひとり暮らしなので、誰かに見守りをしてもらいたいけれど、誰に相談すれば…」
 - ・「引きこもっている家族がいるが、どこに相談したら良いかわからない…」

■受付時間 月～金曜日（祝日・年末年始は除く）

午前9時～午後5時

■場 所 生き生きプラザ斑鳩

※来所することが困難な場合は、訪問させていただきます。



社協の職員が相談をお受けしています。

みんなの居場所

「みんなの居場所」は誰でも気軽に立ち寄ることができて、悩みや不安などいろいろな困りごとなどをお話することができる場所です。

お困りのことはなんでもお話しただいて結構です。

■日 時 令和6年3月27日（水）午後2時～午後4時30分

■場 所 生き生きプラザ斑鳩 会議室2

■対 象 斑鳩町在住の方

■費 用 無料



社会福祉法人 斑鳩町社会福祉協議会

〒636-0142 生駒郡斑鳩町小吉田1-12-35

(電話) 0745-74-5122

(FAX) 0745-74-5011



本会が実施しているサービスへのご意見等の受付について

【担当】

総務係 安井 まで

